

# 公益財団法人申請へ向け

## 新宗連

### 移りへの審議を終了

評議員会・理事19人と監事2人を選任  
 理事会・代表理事と業務執行理事を互選

新日本宗教団体連合会(新宗連)の公益財団法人移行後の理事19人、監事2人の選任などを行い、理事会では移行後の代表理事(理事長)1人、業務執行理事(常務理事)3人の互選などを行った。その他、移行後の附則を追加した定款案についても、理事会に続いて評議員会でも承認された。この結果、移行のために審議しなければならぬものは終了し、後は書類を整え、5月下旬には内閣府への移行認定申請書提出を行うことになる。

新日本宗教団体連合会(新宗連)は4月19日午後1時10分から、東京・代々木の妙智會教団本部で第26期第3回評議員会と同第4回理事会を開催した。評議員会では公益財団法人移行後の理事19人、監事2人の選任などを行い、理事会では移行後の代表理事(理事長)1人、業務執行理事(常務理事)3人の互選などを行った。その他、移行後の附則を追加した定款案についても、理事会に続いて評議員会でも承認された。この結果、移行のために審議しなければならぬものは終了し、後は書類を整え、5月下旬には内閣府への移行認定申請書提出を行うことになる。

**認定に必要な規程を承認**

評議員会を一時中断し、理事候補の選任について川端企画委員長の説明を行い、代表理事に岡野理恵氏、業務執行理事に榎本慶子氏、監事に岡野理恵氏、江口陽子氏を選任した。

また、公益財団法人新宗連の定款案に、第26期第3回評議員会での選任された代表理事、業務執行理事、監事、初回の評議員会を開催する旨の承認を得た。

**東日本 各教団の救援・支援活動**

東日本大震災に際し、被災地に教会、支部などから物資、資金、ボランティアなどの支援活動が展開されている。新宗連の事務局が、各教団の被災地での支援活動を把握し、互いに連携を深め、被災地の復興に貢献するよう呼びかけている。

東日本大震災に際し、被災地に教会、支部などから物資、資金、ボランティアなどの支援活動が展開されている。新宗連の事務局が、各教団の被災地での支援活動を把握し、互いに連携を深め、被災地の復興に貢献するよう呼びかけている。

**立正佼成会**

立正佼成会(東京)は、4月22日「東日本大震災対策本部」の名称を「東日本大震災支援本部」と変更し、被災地への支援活動を展開している。また、被災地を訪れ、被災者への支援を呼び掛けている。

**松緑道大和尚**

松緑道大和尚(青森)は、4月13日から4月15日まで、被災地を訪れ、被災者への支援を呼び掛けている。また、被災地を訪れ、被災者への支援を呼び掛けている。

**救世教団**

救世教団(千葉)は、4月13日から4月15日まで、被災地を訪れ、被災者への支援を呼び掛けている。また、被災地を訪れ、被災者への支援を呼び掛けている。

**新宗教新聞**

新宗教新聞は、4月13日から4月15日まで、被災地を訪れ、被災者への支援を呼び掛けている。また、被災地を訪れ、被災者への支援を呼び掛けている。

**宗教者災害支援連絡会が発足**

相互に協力、活動呼びかけ

被災者救援に関する情報交換や、被災地への支援活動の呼びかけなど、被災地での支援活動を目的として、東日本大震災による復興支援活動が、長期に及ぶことを見込まれている。被災者一人ひとりの生活が安定し、復興活動が進展することを願っている。

# 加盟教団の物資、宮城へ

## 震災支援 搬入と調査活動を展開

新日本宗教団体連合会(新宗連)は、4月12、13日の両日、新日本宗教団体連合会の加盟教団から寄せられた物資のうち、東京・代々木の妙智會教団本部に保管されている被災地へ搬入し、調査活動を展開している。

府界市の大恵教団から寄せられた物資のうち、新宗連本部に保管されている被災地へ搬入し、調査活動を展開している。

**花籠部屋**

花籠部屋の力士や青関連有志が米をパレットに積み上げる。積み上げた米は、被災地へ搬入される。

**トラックから降ろされる米を次々と大道場に手際よく運び込む**

トラックから降ろされる米を次々と大道場に手際よく運び込む。積み上げた米は、被災地へ搬入される。

**倉庫に運び上げた漁船**

倉庫に運び上げた漁船。被災地の復興に貢献する。

**西田氏(中央)から支援活動の話**

西田氏(中央)から支援活動の話。被災地の復興に貢献する。

**マザーポテトのうた**

マザーポテトのうた。被災地の復興に貢献する。

**現代世界と宗教の課題**

宗教問対話と公共哲学

星川啓三 山崎有希子 著

蒼天社出版

**戦争と追悼**

靖国問題への提言

菅原伸一郎 著

八朔社

**世帯分離活用術**

税金・保険料(国保・介護・年金)が安くなる

太田哲也 著

税金文化社

**新アジア仏教史**

全15巻

新宗教新聞社

# 連宗青年 新青

## 常任委員会を開催

### 二氏の大震災へのボランティア派遣も視野に 支援活動を紹介

新日本宗連青年会連盟(新宗連青年会、保根 志弘委員長)は4月14日午前9時半から、東京・代々木の新宗連会館で、平成23年度第1回常任委員会を開催した。

開会にあたり、東日本大震災被災者の追悼と、被災地域の早期復興を祈念する黙祷を行った。保根委員長が挨拶を述べた。保根委員長は「被災地を支援する活動は、被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。」と述べた。

また、大震災事務局長 西田氏は現在、宮城県登米市を拠点として活動しているRQ(レスキュー)にボランティアとして参加している。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

# 中長期の支援活動策定を確認



新日本宗連青年会連盟(新宗連青年会、保根 志弘委員長)は4月14日午前9時半から、東京・代々木の新宗連会館で、平成23年度第1回常任委員会を開催した。開会にあたり、東日本大震災被災者の追悼と、被災地域の早期復興を祈念する黙祷を行った。保根委員長が挨拶を述べた。保根委員長は「被災地を支援する活動は、被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。」と述べた。

また、大震災事務局長 西田氏は現在、宮城県登米市を拠点として活動している。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

## 災害対策本部に110万円を拠出

### 10月に公益法人移行 理事会・評議員会開く

世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会(野野口理事長)は、4月18日午後1時半から、東京・杉並の立正佼成会附属「佼成図書館」視聴覚ホールで第109回評議員会を開催した。東日本大震災被災者の追悼と復興への祈りを込めた黙祷が開会。受け入れ教団を代表して渡邊恭位立正佼成会理事長が挨拶を述べた。渡邊理事長は「被災地を支援する活動は、被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。」と述べた。

また、大震災事務局長 西田氏は現在、宮城県登米市を拠点として活動している。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

## 追悼法要(4.28)の協力呼びかける

### 全日本仏教会(全仏) 追悼法要(4.28)の協力呼びかける

全日本仏教会(全仏)は、4月28日(土)午後2時45分、鐘楼のある東日本大震災被災者の追悼法要を開催する。全日本仏教会(全仏)は、4月28日(土)午後2時45分、鐘楼のある東日本大震災被災者の追悼法要を開催する。全日本仏教会(全仏)は、4月28日(土)午後2時45分、鐘楼のある東日本大震災被災者の追悼法要を開催する。

また、大震災事務局長 西田氏は現在、宮城県登米市を拠点として活動している。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

## 同宗連活動等を報告

### 大震災の犠牲者追悼 定例協議会開く

新日本宗連青年会連盟(新宗連青年会、保根 志弘委員長)は4月14日午前9時半から、東京・代々木の新宗連会館で、平成23年度第1回常任委員会を開催した。開会にあたり、東日本大震災被災者の追悼と、被災地域の早期復興を祈念する黙祷を行った。保根委員長が挨拶を述べた。保根委員長は「被災地を支援する活動は、被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。」と述べた。

また、大震災事務局長 西田氏は現在、宮城県登米市を拠点として活動している。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

## 「降誕会」式典を厳修

### 大震災犠牲者の慰霊と復興を祈願

立正佼成会(立正佼成会)は、4月8日午前9時から、東京都大塚の立正佼成会本部大聖堂で「降誕会」式典を厳修した。立正佼成会(立正佼成会)は、4月8日午前9時から、東京都大塚の立正佼成会本部大聖堂で「降誕会」式典を厳修した。立正佼成会(立正佼成会)は、4月8日午前9時から、東京都大塚の立正佼成会本部大聖堂で「降誕会」式典を厳修した。

また、大震災事務局長 西田氏は現在、宮城県登米市を拠点として活動している。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

## 宗連理事長に有田(全仏)氏

### 第5回理事会 税制の調査研究も

新日本宗連青年会連盟(新宗連青年会、保根 志弘委員長)は4月14日午前9時半から、東京・代々木の新宗連会館で、平成23年度第1回常任委員会を開催した。開会にあたり、東日本大震災被災者の追悼と、被災地域の早期復興を祈念する黙祷を行った。保根委員長が挨拶を述べた。保根委員長は「被災地を支援する活動は、被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。被災地の人々から感謝されている。」と述べた。

また、大震災事務局長 西田氏は現在、宮城県登米市を拠点として活動している。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。RQは被災地での支援活動を行っている。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。また、11月26日に開催予定の50周年記念式典についても、全国たすきり隊の参加を希望している。

宗教をめぐりさまざまな問題のご相談窓口  
**宗教もしまし相談室**  
03-3466-9900  
受付●月曜～金曜●午後1:00～4:00  
〒100-0001 東京都千代田区千代田 新日本宗連青年会連盟

神ながら教

開教百周年を共に

水野教主、生き方を諭す



愛知県名古屋市の神ながら教(水野富久子教主)は4月17日正午から、本部教会・大広前で「開教百周年春季大祭」を斎行した。

同教団は、011(明治44年)水野富久子教主が、水野富久子教主が創立した。開教百周年を記念し、教団の発展に功績のあった教団役員、会長などに水野富久子から授けられた。開教百周年春季大祭を斎行した。

「いかに実践していくかが重要」

「水野教主が開教百周年を迎えた喜びを述べるとともに、日々教を「み教え」は、生活の至るところにあり、いかに実践していくかが重要である」と述べ、生き方を諭す。



世界平和、人類の幸せ 祈願

願い込め七色 大震災に義援金

三重県伊賀市の天真教 2(昭和47年)3月の彼岸(神出修二教主)は3月に故郷伊賀に帰郷した。この時、平安城から、21日、「第40回世界助け」の「花開き」へ向けに出発した。天真教は、午前10時、平安城神楽で、聖観音像を祀る。午前10時、平安城神楽で、聖観音像を祀る。午前10時、平安城神楽で、聖観音像を祀る。

「人さまの幸せのために」

田中会長が「真教」犠牲者追悼 早期復興を祈願



財施の功徳を説き、大震災救援募金への協力を呼びかける田中会長

真生会(田中康仁会長)は4月10日午前10時から、岐阜市の総本山真生寺で創立32周年立教祭を厳修した。「御旗」が一堂し、青年と子どもたちによる「奉納の儀」が厳かに行われ、灯明と花が捧げられた。導師の田中会長が式を執り、参列者が起立し、東日本大震災の犠牲者追悼と、早期復興を祈願する黙祷を捧げた。

「掘り下げる信念を」 正しい真仰を誓う



「正しい真仰を身に付け、充実した使命を果たす」と述べる林教主

林教主が「春の大祭」を斎行し、感謝の祈念を述べ、真の真仰を誓った。林教主は「春の大祭」を斎行し、感謝の祈念を述べ、真の真仰を誓った。林教主は「春の大祭」を斎行し、感謝の祈念を述べ、真の真仰を誓った。

「任せて誠を行じて」

深田教主 復興を祈念し折り鶴も



兵庫県伊豆市の円心教主(深田充教)は4月10日午後3時から、本殿礼拝所で「春季大祭」を執り行った。

深田教主は「春の大祭」を斎行し、復興を祈念し折り鶴も。深田教主は「春の大祭」を斎行し、復興を祈念し折り鶴も。深田教主は「春の大祭」を斎行し、復興を祈念し折り鶴も。

「魂に目覚めて、相手に心を向けられ」



玉光神社

玉光神社の玉光教主は「春の大祭」を斎行し、魂に目覚めて、相手に心を向けられ。玉光神社の玉光教主は「春の大祭」を斎行し、魂に目覚めて、相手に心を向けられ。

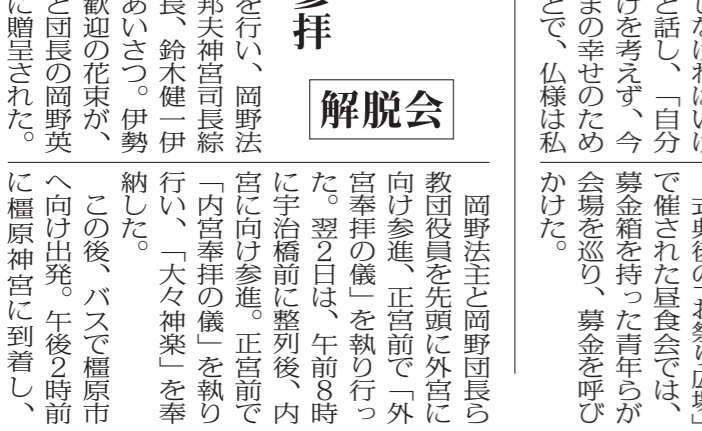
「魂に目覚めて、相手に心を向けられ」

玉光教主 復興を祈念し折り鶴も

玉光教主は「春の大祭」を斎行し、復興を祈念し折り鶴も。玉光教主は「春の大祭」を斎行し、復興を祈念し折り鶴も。玉光教主は「春の大祭」を斎行し、復興を祈念し折り鶴も。

「国恩報謝」の誠 捧げる

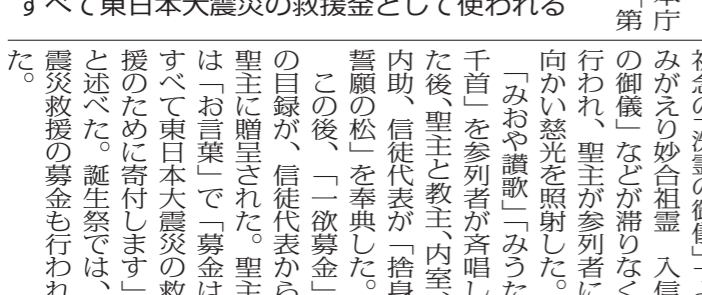
伊勢、榎原神宮、泉涌寺を参拝



岡野法主(岡野英三)は4月10日午後3時半から、伊勢神宮外宮前広場に参拝した。

岡野法主は「春の大祭」を斎行し、国恩報謝の誠を捧げる。岡野法主は「春の大祭」を斎行し、国恩報謝の誠を捧げる。岡野法主は「春の大祭」を斎行し、国恩報謝の誠を捧げる。

力久聖主の誕生祭

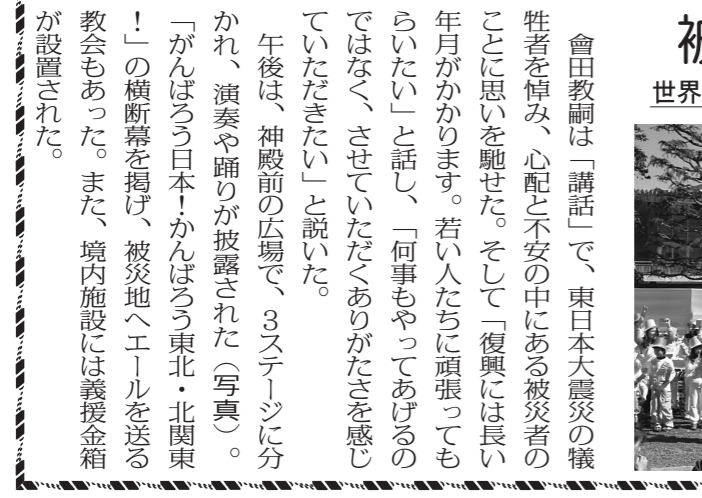


信徒から力久聖主に贈られた「一欲募金」は、すべて東日本大震災の救援金として使われる

力久聖主の誕生祭は、信徒から力久聖主に贈られた「一欲募金」は、すべて東日本大震災の救援金として使われる。力久聖主の誕生祭は、信徒から力久聖主に贈られた「一欲募金」は、すべて東日本大震災の救援金として使われる。

被災地へエールを!

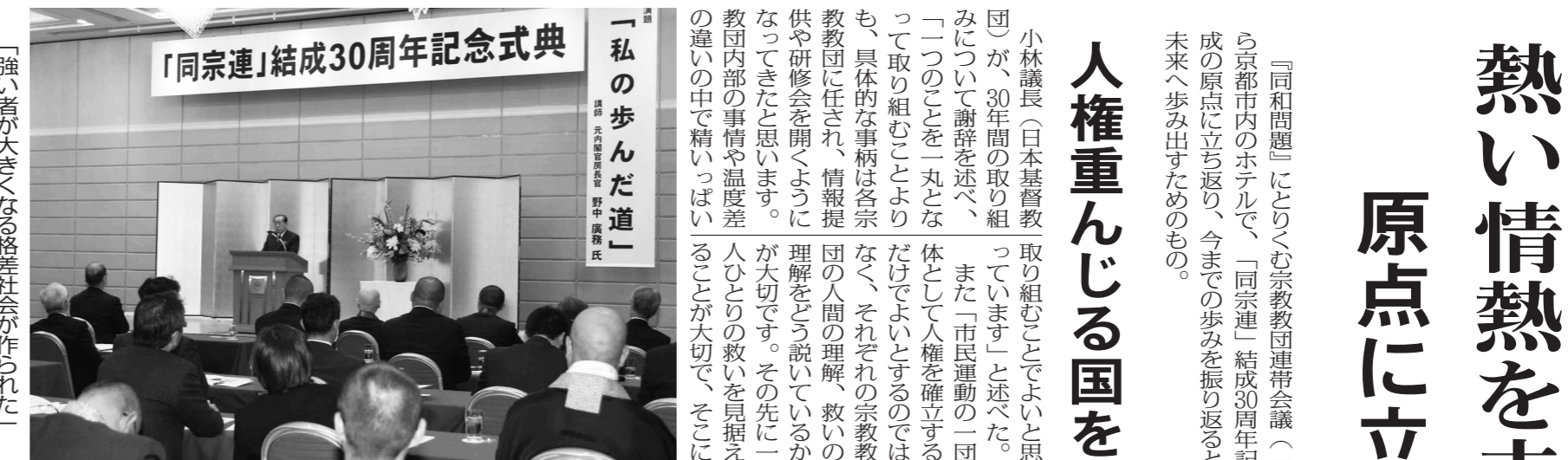
世界心道教「しんせいふっこう祭」



世界心道教「しんせいふっこう祭」

世界心道教「しんせいふっこう祭」は、被災地へエールを送る。世界心道教「しんせいふっこう祭」は、被災地へエールを送る。

# 結成30周年迎え式典



## 熱い情熱を未来に受け継ぎ

### 原点に立ち返り新たな展望を

【同宗連】と並び、同宗連連帯協議会(同宗連)、小林真義(議長)は、4月13日午後2時から東京都内のホテルで、「同宗連」結成30周年記念式典を開催した。今回の式典は、「同宗連」結成の原点に立ち返り、今後の歩みを振り返るとともに活動の現状を確認し、新たな展望を持った未来へ歩み出すためのもの。

## 人権重んじる国を再建

野中氏講演

小林議長(日本基督教取り組む)と述べた。野中氏は「30年間の取り組みを振り返ると、市民運動の団体が、市民の権利を擁護する役割を果たしてきた。その中でも、人権の擁護は、最も重要な役割を果たしてきた。今後も、人権の擁護を最優先課題として取り組んでいく」と述べた。

## 第31回総会を開催

新議長教団に真言宗豊山派

【同宗連】と並び、同宗連連帯協議会(同宗連)は、4月14日午後1時から、東京都の真言宗豊山派宗務院で、第31回総会を開催した。小林議長は「連帯を強固にするために、同宗連」の進めべき道をきつと示しながら、40年、50年に向けて歩みたいと願っている」と述べた。

## 15歳未満の脳死臓器移植

### 透明性が欠落、法的措置求め

#### 立正佼成会と大本が緊急の声明

【東京・杉並の立正佼成会】は、渡邊恭理理事長名で、4月14日、「15歳未満の脳死臓器移植」に対する「透明性が欠落している」と指摘し、「この制度が、脳死の診断後、成り立っている」として、法的措置を求めるとの緊急の声明を発表した。

#### 「15歳未満の脳死臓器移植」に対する声明(要旨)

「脳死を一律に人の死」として現行法に抵触し、強制的に臓器移植を促すことになり、臓器移植の透明性が確保されず、本人の意思が尊重されず、脳死の診断後、成り立っている」として、法的措置を求めるとの緊急の声明を発表した。

たごとは、運命であり、この現在、災害の復興に全力を注ぐべきで、人々が尊ばれる、人権が重んじられる国を再建をスローモーションで進めたいと述べた。また、「先人の志を継ぐ」として、先人の志を継ぐと述べた。

## 東日本大震災支援

### NGO等の活動

東日本大震災被災地支援に、NGOなどが活動している。被災地での活動状況や、支援物資の配布状況などを報告している。

## JEN

### JEN 共同代表理事

JEN 共同代表理事の活動や、被災地での支援活動について報告している。

## SVA

### SVA 宮城県仙台市に拠点

SVA 宮城県仙台市に拠点を設け、被災地での支援活動を行っている。

## AMDA

### AMDA 菅波茂代表

AMDA 菅波茂代表の活動や、被災地での支援活動について報告している。

## 新刊紹介

### 四季の公案

「誰かに悩みを打ち明けたい」という気持ちを抱く人々に向けて、「四季の公案」が、悩みを打ち解けるためのヒントを提供している。

## 知の巨人、縦横無尽に語る

### 五木寛之・梅原猛著

「如來にも釈迦にも、乗りこえよう」という言葉で象徴される五木寛之の、縦横無尽に語る人生の軌跡が、本書に描かれている。

## どんな状況でも逆転

### 阪神ファンの底力

「阪神ファンは、どんな状況でも逆転する」といわれる理由が、本書に詳しく紹介されている。

## 書評

本書は、阪神ファンの底力を描き、どんな状況でも逆転する理由を詳しく紹介している。

ひとりで悩まず電話して! ホントにつらい時って誰にもいえない...よね。

**Befrienders worldwide**

●必要に応じて面接・訪問をしています。  
●手紙(FAX)でのご相談にも応じています。  
●秘密は守られます。  
●相談は無料です(通話料はかかります)。  
●金銭的な援助はできません。  
●医療・法律・教育関係の助言や指導は、専門家にお願いします。  
●特定の思想・宗教・政党などとは一切関係ありません。

NPO法人 国際ビフレンダース  
**東京自殺防止センター**  
**03-5286-9090**  
年中無休、夜8時から翌朝6時まで  
〒169-0072 東京都新宿区大久保3-10-1 日本基督教団シロアム教会内 事務局電話番号 03-3207-5040(FAX同じ)

●全国にある他の自殺防止センター  
国際ビフレンダース 大阪自殺防止センター  
**06-4395-4343** 年中無休、24時間

国際ビフレンダース 宮崎自殺防止センター  
**0985-77-9090** 毎週日曜・水曜、夜8時から夜11時まで

国際ビフレンダース(申請中) 熊野自殺防止センター  
**05979-2-2277** 毎週金曜、夜7時から夜11時まで